

生涯学習センターの貸館業務に関する変更について
西部公民館の窓口業務に関する変更について

令和7年4月1日(火)より、生涯学習センターの貸館業務および西部公民館の窓口業務が下記のとおり変更となります。お間違えの無いよう、ご注意ください。

◆生涯学習センター(市民総合センター)の貸館業務について ※受付場所等が変更となります

【受付場所】 田辺市市民活動センター(田辺市民総合センター 1階)

【電話・FAX】 0739-26-9833(自治振興課電話:0739-26-9911)

【受付日時】 8時30分～17時15分(土・日・祝および休館日を除く)

※なお、生涯学習センター3階に設置している有料コピー機につきましては、契約期間満了に伴い、3月28日(金)でサービスを終了させていただきました。ご利用いただいていた皆様につきましては、ご不便をおかけしますが、ご理解のほどよろしくお願いいたします。

◆西部公民館の窓口業務について ※生涯学習センターから新庁舎に移転します(西部センターは変更ありません)

【移転先住所】 〒646-8545 田辺市東山一丁目5番1号(田辺市役所 本庁舎 5階 生涯学習課)

【移転先電話】 0739-26-4908(FAX:0739-24-8323)

第85回 西部センター・西部公民館 共催

グラウンドゴルフ大会

【日付】 令和7年4月19日(土) ※雨天時は4月20日(日)に延期

【時間】 受付:午前8時30分～ 開会式:午前9時00分～

【会場】 天神グラウンド

【対象】 西部公民館区在住の、小学校4年生以上の方。

【申込み】 不要(直接会場へお越しください)

【その他】 雨天時の実施の決定は、午前8時ごろに行います。
(西部センターまでお問合せください)

【問合せ】 西部センター 電話:0739-22-0693

西部公民館だより

令和7年4月号

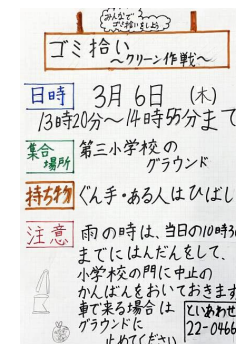
未来へつながる道
田辺市

【発行】西部公民館
【館長】宮本 弘一 【主事】小倉 拓
【事務所】田辺市東山一丁目5番1号(本庁舎5階)
【TEL】26-4908 【FAX】24-8323
【館区の人口と世帯数】(令和7年2月末現在)
4,708人(男2,171人・女2,537人) 2,711世帯

自分たちの住む町をきれいにしたい

3月6日(木)、田辺第三小学校4年生の児童が地域の方々と一緒にゴミ拾いをする学社融合事業「スプリングクリーニング」が実施されました。これは児童たちの「自分たちの住む町をきれいにしたい」という思いから始まった活動で、積極的に自分たちでチラシを作り参加を呼び掛けるなど、その思いは受け継がれ、毎年行われています。

当日は校区内を6つのコースに分け、コース毎に大人と子供の世代を超えた合同チームを作り、ゴミを拾って回りました。寒い中ご協力いただいた皆様、ありがとうございました。





田辺第三小学校「清心自立」 3月号

卒業・進級おめでとうございます

3月はお別れの月です。ある映画監督さんが、映画の中でいつも使う別れの言葉は、「ありがとう」「ごめんなさい」「さようなら」だそうです。「ありがとう」とは、二人を出会わせてくれた運命と、ぼくに出会ってくれたあなたへの感謝。「ごめんなさい」はそのあなたにもらったものの大きさに対して、ぼくがあげることのできなかった多くの事についての申し訳なさ。そして最後には、礼儀正しく「さようなら」。人は「ありがとう」の数だけ賢くなり、「ごめんなさい」の数だけ優しくなり、「さようなら」の数だけ愛を知るのだそうです。

田辺第三小学校の教育目標のキーワードは「仲間づくり」ですが、この1年間、教室や校庭では、毎日のように「わかった」「できた」とともに、「まだわからない」「もう少し」とがんばる声が響き渡りました。行事や遊びの中では、時にはコミュニケーショントラブルもありましたが、たくさんの「ありがとう」とともに「ごめんなさい」が聞こえてきました。私たちはとかく成功体験に目が行きがちですが、実は、失敗の中から学ぶこともあります。むしろその方が多いのかもしれない。

学校では、価値観や性格が違う子どもたちと共に活動します。そのような環境や集団での生活を通し、子どもたちは、「ありがとう」の数だけ賢くなり、「ごめんなさい」の数だけ優しくなったと思います。3月は、たくさんの「さようなら」もあります。子どもたちが、その数だけの愛を知ることができたのであれば幸いです。

本年度、保護者の皆様や地域の皆様には、さまざまな活動にご理解ご協力を賜り誠にありがとうございました。お世話になった皆様に心より感謝申し上げます。令和7年度も田辺第三小学校を、また元気な子どもたちをよろしくお願いいたします。

愛鳥週間用ポスター原画 和歌山県審査小学校の部	佳作	6年 谷本璃沙
第34回 子どもふるさと絵画展	特選	4年 前田結菜・5年 伊藤翠華
	準特選	2年 中本夏樹・4年 宮田美帆
第77回 和歌山県科学作品展示会	奨励賞	4年 尾崎あかり・4年 吉岡サラ・6年 堀木こはる
	入選	2年 中本夏樹・3年 前田莉珠夢・4年 那須光・6年 小坂心都
歯・口の健康啓発標語 コンクール	佳作	5年 伊藤翠華
書き初め会（中央展）	特選	3年 前田莉珠夢・4年 尾崎あかり・6年 小坂心都
	準特選	4年 那須乃々花・4年 吉岡サラ・5年 前田恋菜
	入選	4年 古谷せり・4年 前田結菜
わかやま小学生 タグラグビー交流大会	優勝	5年 堀偉斗
		6年 池田蓮・上田倫玖・川口凌冬・川井元進・田上楓乃・古谷京士郎・堀十煌・堀木こはる



「自主・自律・連帯」4月号 ～ 令和7年度スタート～

春を迎え、校庭の木々も花や緑の葉が多くなり、華やかになってきました。地域・保護者の皆さま方におかれましてはますますご健勝のこととお喜び申し上げます。

いよいよ、令和7年度のスタートです。本年度もどうぞよろしくお願いいたします。

◇第76回卒業証書授与式

令和7年3月6日、第76回卒業証書授与式を挙行し、88名の卒業生が、夢と希望を胸に巣立っていきました。答辞では、卒業生代表中村大河君が、涙をこらえながら、心温まるメッセージを披露してくれました。紹介します（一部略）。



暖かな日差しに包まれて、桜のつばみもふくらみはじめる季節となりました。

本日は私たち卒業生のために、心温まる式を挙行していただき、ありがとうございます。3年前の春、まだ大きな制服に身を包み、私たちは、これから始まる中学校生活への期待や不安と共に入学しました。私たちの学年は「笑顔」が咲き、「ありがとう」の言葉で皆が微笑む楽しい学年になるようにという願いから「咲楽会」と名付けられました。入学して間もない頃は、小学校とは全く違う、「初めて」に戸惑いながらも、一生懸命、授業や部活動に励みました。中学校生活を通して、先生や先輩方から、あいさつなどの礼儀をはじめ、様々なことを教わりました。

～中略～

こうして振り返ると、この3年間、そばにいたことが当たり前だった咲楽会の仲間は、かけがえのない存在でした。一緒に頑張ったり、他愛ない話をして笑い合ったりするのも、今日が最後です。この咲楽会の仲間と今日まで歩んできたからこそ、中学校生活が最高で幸せな思い出であふれたものになりました。咲楽会のみんな、3年間、ありがとう。

私たち卒業生88名は、この明洋中学校に別れを告げ、それぞれの目標に向かって歩んでいきます。仲間と過ごした日々に誇りを持ち、それぞれが望む未来に向かって努力し続けたいと思います。

今まで私たちを優しく時には厳しく愛のある指導をしてくださった先生方。いつも私たちを支えてくれ、悩みにも真剣に向き合ってくれました。先生方に教えていただいたことを胸に、これからさらなる成長を目指して頑張ります。3年間、本当にありがとうございました。

在校生のみなさん。今日まで私たちを支えてくれて、ありがとうございました。これからは明洋中学校のよき伝統を受け継ぎ、さらに素晴らしい学校にしてください。

また、色々な悩みを抱え、素直になれなかった私たちをたくさんの優しさと愛情で支えてくれた家族。普段はあまり伝えられないけど、家族への感謝はしてもしきれません。これからも成長していく私たちの姿を、一番近くで見守っていてください。

最後に、私たちの成長を助け、見守ってくださった全ての方々に、心より深く感謝申し上げます。そして、私たちに素晴らしい出会いや思い出を与えてくれた明洋中学校の益々のご発展をお祈りし、答辞といたします。